

○教育担当者

運行管理者、乗務歴15年以上の貸切乗務員

○実技使用車種

大型、中型、小型

○指導期間

座学10時間以上、実技20時間以上実施後、実際の運行に同乗し接客等を学ぶ。

○座学指導内容

- ①事業用自動車の安全な運転に関する基本的事項（運行指示書の遵守も含む）
- ②事業用自動車の構造上の特性と日常点検の方法
- ③運行の安全及び旅客の安全を確保するために留意すべき事項（シートベルトの着用徹底等）
- ④危険の予測及び回避（当該運転者が運転する同一車種区分の車両を用いて制動装置の操作方法の指導）
- ⑤ASV 車両の適切な運転方法
- ⑥安全運転の実技で実施したドライブレコーダーの記録を利用した運転特性の把握と是正

貸切バス初任運転者			
座学		12時間 欠施	
年月日	2024（令和6年）12月22日	受講者	T. I
	2025（令和7年）1月15日 1月26日	指導講師	Y. M
①事業用自動車の安全な運転に関する基本的事項（運行指示書の遵守も含む）			
テキストP1～P17		12月22日 8：30～10：00	
感想		(1：30)	
交通ルール上、自分が優先であっても、優先意識を抑える事で平常心を保ち的確な判断の元、安心、安全な運転が出来るのだと思いました。事故を起こさないという信念を持ち乗客にいいと思います。			
②事業用自動車の構造上の特性と日常点検の方法		12月22日 10：15～11～45	
テキストP18～P24		(1：30)	
感想			
前方距離感覚が乗用車と違う為、車間距離が自意識の内に詰まる事に注意が必要と思いました。車長が長く、車幅も広い為、内輪差やスバーハンズを意識した運転や死角に配慮した運転をしたいと思います。			
③運行の安全及び旅客の安全を確保するために留意すべき事項（シートベルトの着用徹底等）			
テキストP25～P42		12月22日 12：30～14：30	
感想		(2：00)	
道路状況や気象状況に応じて適切な速度と車間距離を保つ事で、危険予測を実施し事故を防ぎ、また「急」な急ぐ運転は車内事故の原因となる為、車内外の状況と気と配れる平常心が重要だと思いました。			
④危険の予測及び回避（当該運転者が運転する同一車種区分の車両を用いて制動装置の操作方法の指導）			
テキストP43～P58	実技で使用したドライブレコーダー	1月15日 9：00～11：00	
感想		(2：00)	
通勤や通学の時間帯の渋滞やは、交差点からの急な飛び出しなど 1月26日 11：00～12：00			
特に危険が多いと思います。大丈夫だろう、大丈夫のはず、と思った思い込みを必ず運転は、 (1：00)			
⑤ASV 車両の適切な運転方法		1月15日 9：00～11：00	
テキストP89～P94	P97～105	(2：00)	
感想			
運転支援装置は、あくまでも支援である為、安全運転の担保となる物はドライバーの意識や技術だと思います。但し、装置の特性や機能と理解し適切な使用をする事でドライバーの事故を回避出来ると思います。			
⑥安全運転の実技で実施したドライブレコーダーの記録を利用した運転特性の把握と是正			
テキストP59～P88	実技で使用したドライブレコーダー	1月26日 8：30～10：30	
感想		(2：00)	
車両の感覚が掴めていない事もあり、右左折時の適切な車両の誘導が課題と思いました。交差点進入前に進行方向(特に左折)の状況を確認しスムーズな右左折が出来る様になります。			

※使用テキスト

自動車運送事業者が事業用自動車の運転者に対して行う一般的な指導及び監督の実施マニュアル
バス事業者編 国土交通省 飲酒運転防止マニュアル

○実技指導内容

別紙、貸切バス（初任者）特別指導記録簿、参照

貸切バス（初任者）特別指導記録簿

営業所名	赤城観光自動車（株）	運行管理者	Y. M 印				
実施年月日	令和6年 12月 25日		座学 時 間				
			実技 6 時 間 20分				
実施場所	足尾 赤城山 前橋方面	指導講師	Y. M				
【初任運転者指導項目】選任する前に全項目実施する。 ☐ 座 学 （①から⑥合計10時間以上）☒ 実技指導（20時間以上） ☐ ① 事業用自動車の安全な運転に関する基本的事項(運行指示書の遵守を含む) ☐ ② 事業用自動車の構造上の特性と日常点検の方法 ☐ ③ 運行の安全及び旅客の安全を確保するために留意すべき事項（シートベルトの着用徹底等） ☐ ④ 危険の予測及び回避(当該運転者が運転する同一車種区分の車両を用いて制動装置の操作方法の指導) ☐ ⑤ ASV車両の適切な運転方法 ☐ ⑥ ⑦で実施したドライブレコーダーの記録を利用した運転特性の把握と是正 ☒ ⑦ 安全運転の実技（当該運転者が運転する同一車種区分の車両を運転させ、添乗により指導）※ 28.12.1より施行							
【準初任運転者指導項目】 ☐ 上記①から⑦のうち、④(制動装置の急操作方法に限る)、⑥及び⑦について実施 ※ 準初任運転者は運転経験車両より大型車に乗務する前に実施する							
【実施した具体的な指導内容】 赤城山コース（具体的なルートは下段） ○出発前の始業点検の仕方 ○各スイッチ類の取り扱いの説明 ○急ブレーキの操作の練習 ○車幅、車長、車高の確認 ○スムーズなシフトチェンジの指導 ○スムーズなアクセル、ブレーキ、クラッチ操作の指導 ○交差点内、右左折徐行運転の指導 ○赤城山上り坂、急カーブ、対向車のかわし方の指導 ○内輪差の指導 ○駐車場内にて後退時の速度、ミラー、バックカメラの見方の指導 ○赤城山下り線、適切なシフトポジション、排気ブレーキ、フットブレーキ、対向車のかわし方の指導対向車 ※ 1 使用したテキスト、資料、ドライブレコーダーの記録等を添付すること。ドライブレコーダーの記録は 3 年間保存 2 具体的な内容を乗務員台帳に記載するか、又は、 乗務員台帳に実施年月日を記載したうえで、この書面を台帳に添付 3 指導実施後、ドライブレコーダーの記録又は添乗等の方法により習得度の程度を確認し、必要に応じて指導を行う							
受講者名(必須)	印	受講者氏名	印	受講者氏名	印	受講者氏名	印
T. I							

令和6年 12月25日	研修者 T. I	指導員 Y. M
車庫～～草木湖～～～足尾松木溪谷～～～富弘美術館～～～道の駅やまびこ～赤城山姫百合駐車場 8：00 8：50～9：00 9：40～9：50 10：40～10：50 11：10～12：10 13：20～13：30 ～グリーンフラワー牧場～道の駅吉岡～～～道の駅前橋～～～～車庫 13：50～14：10 15：00～15：10 15：30～16：00 17：00		

貸切バス（初任者）特別指導記録簿

営業所名	赤城観光自動車（株）	運行管理者	Y. M	印
実施年月日	令和6年 12月 26日		座学	時 間
			実技	6 時 間 45分
実施場所	館林 足利 佐野方面	指導講師	Y. M	

【初任運転者指導項目】 選任する前に全項目実施する。

- ☐ 座 学 （①から⑥合計10時間以上） ☒ 実技指導 （20時間以上）
- ☐ ① 事業用自動車の安全な運転に関する基本的事項(運行指示書の遵守を含む)
- ☐ ② 事業用自動車の構造上の特性と日常点検の方法
- ☐ ③ 運行の安全及び旅客の安全を確保するために留意すべき事項（シートベルトの着用徹底等）
- ☐ ④ 危険の予測及び回避(当該運転者が運転する同一車種区分の車両を用いて制動装置の操作方法の指導)
- ☐ ⑤ ASV車両の適切な運転方法
- ☐ ⑥ ⑦で実施したドライブレコーダーの記録を利用した運転特性の把握と是正
- ☒ ⑦ 安全運転の実技（当該運転者が運転する同一車種区分の車両を運転させ、添乗により指導）※ 28.12.1より施行

【準初任運転者指導項目】 ☐ 上記①から⑦のうち、④(制動装置の急操作方法に限る)、⑥及び⑦について実施

※ 準初任運転者は運転経験車両より大型車に乗務する前に実施する

【実施した具体的な指導内容】

南魚沼 川場コース（具体的なルートは下段）

- ☐ 出発前の始業点検の仕方

☐ 急ブレーキの操作の練習

☐ 車幅、車長、車高の確認

☐ 右左折時、合図のタイミングの指導

☐ スムーズなアクセル、ブレーキ、クラッチ操作の指導

☐ 一般道、車間距離の開け方の指導
- ☐ 坂道発進の仕方の指導

☐ 一般道、急な飛び出しによる対処の指導

☐ 高速道、ETCレーンの出入速度の指導

☐ 高速道、トンネルの出入口の視界についての指導

☐ 高速道、緩い下り坂時、速度、排気ブレーキの使い方の指導

- ※ 1 使用したテキスト、資料、ドライブレコーダーの記録等を添付すること。ドライブレコーダーの記録は 3 年間保存
- 2 具体的な内容を乗務員台帳に記載するか、又は、乗務員台帳に実施年月日を記載したうえで、この書面を台帳に添付
- 3 指導実施後、ドライブレコーダーの記録又は添乗等の方法により習得度の程度を確認し、必要に応じて指導を行う

受講者名(必須)	印	受講者氏名	印	受講者氏名	印	受講者氏名	印
T. I							

令和6年 12月26日		研修者 T. I	指導員 Y. M
車庫～～館林美術館～館林南面㊦～向井千秋記念館～～つつじヶ丘公園～～道の駅加須わたらせ～～			
7：00	8：40～8：50	9：35～9：45	10：20～10 [^] 30
道の駅どまんなか田沼～佐野田沼IC～出流原PA～足利IC～足利学校～太田こどもの国～～			
	11：10～12：10		13：20～13：40
桐ヶ丘遊園地～桐生駅南口～～ ～～貴船神社～～～ ～～～車庫			
	14：50～15：00	15：30～15：40	16：00

営業所名	赤城観光自動車（株）	運行管理者	Y. M	印
実施年月日	令和6年 12月 28日		座学	時 間
			実技	6 時 間
実施場所	深谷 富岡方面	指導講師	T. N	

☐ 座学 (①から⑥合計10時間以上) ☒ 実技指導 (20時間以上)

- ☑ ⑦ 安全運転の実技（当該運転者が運転する同一車種区分の車両を運転させ、添乗により指導）※ 28.12.1より施行

※ 準初任運転者は運転経験車両より大型車に乗務する前に実施する

深谷 富岡コース（具体的なルートは下段）

- ※ 1 使用したテキスト、資料、ドライブレコーダーの記録等を添付すること。ドライブレコーダーの記録は 3 年間保存
2 具体的な内容を乗務員台帳に記載するか、又は、**乗務員台帳に実施年月日を記載したうえで、この書面を台帳に添付**
3 指導実施後、ドライブレコーダーの記録又は添乗等の方法により習得度の程度を確認し、必要に応じて指導を行う

受講者名(必須)	印	受講者氏名	印	受講者氏名	印	受講者氏名	印
T.I							

令和6年	12月28日	研修者	T. I	指導員	T. N
車庫～～渋沢栄一記念館～～群馬の森～～～ららん藤岡～こんにゃくパーク～楽山園～ 8：00 9：20～9：35 10：35～10：50 11：10～12：00 12：50～13：10 富岡製糸場～自然史博物館～かみつけの里～～大室公園～～～車庫 14：40～15：00 16：00～16：15 17：00					

営業所名	赤城観光自動車（株）	運行管理者	Y. M	印
実施年月日	令和7年 1月 9日		座学	時 間
			実技	7 時 間 10分
実施場所	榛名 ハッ 場方面	指導講師	T. S	

☐ 座学 (①から⑥合計10時間以上) ☒ 実技指導 (20時間以上)

- ☑ ⑦ 安全運転の実技（当該運転者が運転する同一車種区分の車両を運転させ、添乗により指導）※ 28.12.1より施行

※ 準初任運転者は運転経験車両より大型車に乗務する前に実施する

○深谷　富岡コース（具体的なルートは下段）	○山道、上り坂、ギアチェンジの仕方の指導
○出発前の始業点検の仕方	○下り坂、排気ブレーキのかけ方の指導
○急ブレーキの操作の練習	
○信号の変わり目の時のブレーキのかけ方の指導	
○右左折時、合図のタイミングの指導	
○左折時の大回りし過ぎの指導	
○一般道、車間距離の開け方の指導	

受講者名(必須)	印	受講者氏名	印	受講者氏名	印	受講者氏名	印
T.I							

令和7年 1月9日	研修者 T. I	指導員 T. S
車庫 ～ 伊香保～榛名湖畔～榛名神社～榛名ビジターセンター～金井IC～箱島IC～～～霊山竹山～ 7：00	9：00～9：20	11：00～12：00
～ハッ場ふるさと館～ハッ場大橋～ハッ場道の駅～～～中山盆地 ～～ロックハート城～ 12：50～13：05	14：00～14：20	
～道の駅前橋～ ～～時沢～南面道路～車庫 15：20～15：35	17：00	

R7年/2/6	山岳道路、雪山、走行訓練	赤城山（雪山）	榛名山（山岳道路）	指導者Y.M
	実技2時間25分			
R7年/2/14	東京駅迎え5台口2号車、回送区分運転（大型）		指導者W.T	
	実技2時間50分			
R7年/3/9	羽田迎え回送区分運転（小型）		指導者T.N	
	実技2時間55分			

座学12時間 安全運転の実技34時間25分実施しました。

※指導者

Y.M 運行管理者、乗務歴27年

T.N 運行管理者、乗務歴19年

T.S 運行管理者、乗務歴19年

W.T 運行管理者、乗務歴17年